

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		解剖生理学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	前期	教室名	301
担 当 教 員		森脇 薫	実務経験とその関連資格	整形外科クリニックでリハビリテーション業務に従事 整形外科領域、スポーツ領域の業務が主。島根県の認定トレーナー取得。□			
《授業科目における学習内容》							
人体の骨・関節・筋・靱帯についての基本構造と働きを理解し、理学療法の評価や治療技術の土台となる知識を習得する							
《成績評価の方法と基準》							
中間テスト、本試験にて評価							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
OWL-P(医学書院) 配布資料							
《授業外における学習方法》							
人体模型を用いて人体の基本構造を予習・復習を行う							
《履修に当たっての留意点》							
専門的用語が多いため、ワークや口頭試問を通して、暗記・理解に繋げていく							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	解剖学的姿勢、方向、面、軸、部位名を正しく用いて説明できる		教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	解剖学の基本用語と身体部位の名称				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨の構造(緻密骨・海綿骨など)と種類を説明できる		教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	骨の基本構造と分類				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨化の過程、成長板、骨代謝を理解し説明できる		教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	骨の成長と代謝				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	脊柱の構成と椎骨ごとの特徴を理解できる		教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	脊柱の構造(頸椎～尾骨)				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	生理的弯曲の種類とその役割を説明できる		教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	脊柱の弯曲とその機能				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸骨・肋骨・胸椎の構造と呼吸との関係性を説明できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	胸郭の構造と呼吸との関係		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	肩甲帯・鎖骨の骨指標や筋付着部を理解できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	肩甲帯(鎖骨・肩甲骨)の骨構造		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨・前腕骨・手根骨を識別・説明できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	上肢の骨(上腕～手)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨盤の構成要素と性差を説明できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	骨盤の構造と性差		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢の骨を部位ごとに理解し、特徴を説明できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	下肢の骨(大腿骨～足)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨格系の基本構造について理解度を確認・整理できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	小テスト＋復習(骨格系)		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	関節の分類と1軸性・2軸性・多軸性の違いを説明できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	関節の分類と構造		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	各構成要素の役割と滑液の機能を理解できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	関節の構成要素(滑膜や関節包、軟骨など)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	可動性と安定性の観点から肩関節を説明できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	肩関節の構造と可動性		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	肘関節と前腕回旋の運動軸を説明できる	教科書 配布資料 人体模型	教科書を用いて講義内容の箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	肘・前腕の関節構造		